

■天皇皇后両陛下愛媛県行幸啓
～第72回国民体育大会ご臨場
併せて地方事情ご視察～



月刊チャップリン

2017年(平成29年)
10月15日
第32巻4通巻203号
昭和62年5月22日第三種郵便物認可
¥200 1・4・7・10月 15日発行

発行人 株式会社アムス 〒173-0027東京都板橋区南町62-7スカイコートK. 1階

第72回国民体育大会ご臨場 愛媛県総合公園

天皇、皇后両陛下は九月二十九日から十月一日の三日間の日程で愛媛県行幸啓の為、松山市で開かれる「愛顔(えがお)つながるえひめ国体(第七十二回国民体育大会)」へのご臨場、併せて地方事情ご視察により訪問された。両陛下が愛媛県に

二十四年ぶりのご来県



第72回国民体育大会の総合開会式に天皇皇后両陛下がご臨席され、笑顔で拍手を送られた

おいでになるのは、平成五年十一月の「全国豊かな海づくり大会」以来二十四年ぶりのこと。国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高め、国民の健康増進と体力向上を図ることを目的に、都道府県対抗、都道府県持ち回り方式で毎年行われる国内最大のスポーツイベントである。愛

媛県では、昭和二十八年に「四国は一つを合言葉」を合言葉に、四国四県を会場に開かれた第八回大会から数えて、六十四年ぶりの単独開催となった。「愛媛県中村時広知事謹話より



十月一日、午前中に道後温泉本館を御視察され、愛媛県庁において会食。愛媛県庁前に集まった多くの市民の皆さんに優しい笑顔で手を振りお応えする天皇皇后両陛下

「出典 愛媛県美術館・愛媛県庁」

天皇皇后両陛下 愛媛県行幸啓 平成29年9月29日～10月1日

愛媛県美術館御視察

愛媛県美術館は愛媛県松山市にあり、参加創造型の美術館として国指定史跡の松山城跡内に一九九八年(平成十年)に開館した。両陛下は愛媛県出身の書家、紫舟(ししゅう)さんの作品展示、同じく愛媛県出身で「学習院中興の祖」といわれる安倍能成(あべよししげ)氏の関係資料展示をご覧いただいた。



30日砥部町役場前にて笑顔で手を振られる天皇皇后両陛下

9月29日
皇居(乾門)御発
東京国際空港御発
「全日本空輸」特別機
松山空港御着
愛媛県美術館御視察
お泊所・松山全日空ホテル
9月30日
砥部町役場御会食
愛媛県総合運動公園陸上競技場(国体総合開会式場)式典前演技御覧
総合開会式御臨席
お泊所・松山全日空ホテル
第72回国民体育大会
役員懇談会ご臨席
御宿泊
10月1日
道後温泉本館建物御覧
愛媛県庁御会食
愛媛県武道館(剣道会場)競技御覧
松山空港御発
「全日本空輸」特別機
東京国際空港御着
皇居(乾門)御着
[出典 宮内庁]

東日本パイロット協会



災害ボランティア フライヤーズ・レスキュー・チーム
〒980-4504
宮城県栗原市蒲刈小深沢232-1 電話 0228-36-2717



羽ばたけ東北

天皇皇后両陛下64年ぶり「えひめ国体」開会式参加

第72回国民体育大会「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体」

スローガン『君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え』



愛媛県国体開会式

9月29日、第七十二回国民体育大会「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体」が開幕。30日、天皇皇后両陛下ご臨席の下開会式が行われた。今大会は、「君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え」のスローガンを掲げ、愛媛県全域を舞台に実施された。出場選手を代表して陸上競技に出場する伊藤愛里さんと、柔道競技に出場する中矢力さんが「全国から集うスポーツを愛する仲間とともに、スポーツの間とらえ感動や喜びを分かち合い、自分の力を信じて最後まで全力で競技することを誓います」と宣誓した。開会式式典前には、愛媛ゆかりの偉人



愛媛県総合運動公園のある伊予郡砥部町の役場前にて沿道では多くの市民の皆さんが天皇皇后両陛下のお迎え・お見送りをした

や豊かな自然、伝統芸能などが盛り込まれた創作プログラム「愛のくに愛媛」愛顔(えがお)の物語」と題した県民約二千名のパフォーマンスが披露された。
[出典 一部文部科学省]



愛媛県庁前にてやさしい表情で御挨拶される天皇皇后両陛下



愛媛県松山市内を走る「坊ちゃん列車」昔、伊予鉄道開業から間も無い頃から67年間にわたり活躍した蒸気機関車がモデルとなり地元域からの熱い声を受け復元した

特定非営利活動法人 社会生活促進援護会

山梨県笛吹市一宮町南野呂394番地1号
電話 0553-47-2236